

(記載例)

北九州市長 武内 和久 様

- ① 住所 ⇒ 本社を記載
- ② 押印する印鑑
⇒ 代表者印（法人実印）を押印
- ③ 本社が市外の場合
⇒ 最下欄に市内事業書・
事業所名を記載

申請者 住所 ●●県●●市●●区●●町●番●号
企業名 株式会社 ●●
代表者 代表取締役 北九 太郎 印
(市内事業所：北九州市●●区●●町●番●号 ●●事業所)

令和7年度北九州市洋上風力O&M競争力強化事業に係る
補助金交付申請書

北九州市洋上風力O&M競争力強化事業に係る補助金について、次のとおり補助金の交付を受けたいので、同補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添え、申請します。

記

1 補助金申請額 209,000 円

2 申請区分（該当する□に✓を記入）

補助上限区分 (申請日時点)	一般枠 (参入済・未参入を問わない)	<input checked="" type="checkbox"/> 上限：1件20万円、1社あたり80万円
	主たる事業者枠※1	<input type="checkbox"/> 上限：1件30万円、1社あたり180万円
申込区分 (複数申込可)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規参入プログラム (補助率：3分の2)	<input type="checkbox"/> 北拓北九州トレーニングセンター <input checked="" type="checkbox"/> 日本サバイバルトレーニングセンター
	<input checked="" type="checkbox"/> 上記以外 (補助率：2分の1)	<input checked="" type="checkbox"/> 市内機関 <input type="checkbox"/> 市外機関
ヒアリング参加	<input checked="" type="checkbox"/> 参入状況ヒアリングへの参加が可能※2	
研修参加	<input checked="" type="checkbox"/> 令和7年12月15日（月）実施の参入促進研修への参加が可能	

※1：申請日時点で補助対象者の主たる事業に洋上風力O&Mが位置づけら
※2：市と企業間で協議の上、日時を決定します。

日時：12月15日（月）16:30～19:00
場所：COMPASS小倉（小倉北区浅野 AIMビル6階）
内容：北九州市事業説明、主たるO&M企業説明
（事業概要、市内事業との連携事例、
参入アドバイス）、ネットワーキング

3 振込先

⇒銀行の場合	口座名義(カナ)	カブシカイヤ●●											
	金融機関名	支店名	口座番号										
	●●銀行	●支店	普通	当座	0	0	0	0	0	0	0	0	
⇒ゆうちょ銀行の場合	口座名義(カナ)												
	通帳の記号					通帳の番号（右詰め）							
	1				0	-							

4 添付書類

□に✓を記載した資料全てについて、虚偽の記載がないことを誓約のうえ添付します。

- (1) 申請企業概要（別紙1）
- (2) 事業計画書（別紙2）
- (3) 経費明細書（別紙3）
- (4) 受講予定者名簿（別紙4）
- (5) 役員名簿（別紙5）
- (6) 暴力団排除に関する誓約書（別紙6）
- (7) その他の資料

履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）、市税の納税証明書〔市税の滞納がないことを証するもの〕、その他市長が必要と認める書類

申請企業概要

企業名	株式会社 ●●		
住所	福岡県北九州市●●区●●町●●番●●号		
代表者名	北九 太郎		
担当者名	所属・役職：●●課・係長	氏名：北九 花子	
連絡先等	電話・FAX	電話：●●●-●●●-●●●●	FAX：●●●-●●●-●●●●
	Eメール	●●●●@●●	
	HPアドレス	https://●●●	
企業規模	資本金：●●千円	従業員数：●●名	
企業概要	業種：電気工事業		
	<p>※業種が複数に亘る場合は主たる業種を記入のこと</p> <p>事業内容： 電気工事、電気通信工事、機械器具設置工事など 作業実績：●● ～～</p> <p>組織体制： 代表取締役 北九 太郎 取締役 小倉 京子 ～～</p> <p>※事業内容・組織体制は会社案内パンフレット等の確認できる資料を添付すれば省略</p>		

事業計画書

洋上風力 O&M分野 への参入	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の参入状況について、いずれかにチェックを入れること。 <input type="checkbox"/> 参入済み <input checked="" type="checkbox"/> 未参入 <input type="checkbox"/> 過去に参入実績あり (年 ~ 年 頃)	
事業計画	<input checked="" type="checkbox"/> 補助対象事業による計画について具体的に記入 自社社員に対して洋上風力発電に関する訓練を受講させ、洋上風力発電の基礎（技術概要、構造、発電方式など）や、O&Mの実務（施工手法、メンテナンスに必要な資格など）の理解を深めることで、新規参入及び販路拡大を図る。 ・スケジュール（予定） R7年度 研修受講を通じた理解促進及び新規参入に向けた情報収集と社内検討。 ～～ R8年度～ 主に洋上風車のケーブル補修などの分野でのO&M参入を目指す。 販路拡大に向けた営業開始。 ～～	
研修内容 (訓練内容や 取得可能な 資格の種類 等)	・新規参入プログラム（1名） 受講者：若松 次郎 受講期間：令和7年9月29日(月)～10月3日(金) 場所：日本サバイバルトレーニングセンター 取得資格：GWO 資格取得訓練（BST5） ・新規参入プログラム以外（1名） 受講者：若松 三郎 受講期間：令和7年12月4日(木)～12月6日(土) 場所：労働基準会館、福岡県労働基準協会連合会 戸畑会場 受講講習：玉掛け技能講習	
参入状況 ヒアリング	希望日時	令和7年8月1日 13:00 ~ 16:00
	参加予定者	氏名：小倉 京子 (役職：取締役)
研修期間	令和7年9月29日(月)～令和7年12月6日(土)	
研修場所・ 施設名称	日本サバイバルトレーニングセンター（戸畑区銀座二丁目6-27） 労働基準会館（小倉北区田町11-15） 福岡県労働基準協会連合会 戸畑会場（戸畑区中原46-1）	
他の補助金等 の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 ・ 有（いずれかに○）※有る場合は補助を受けられません。	

現時点での希望日時
(市と調整の上、決定となります。)

最初の研修受講日～
最後の研修受講日を記入

※必要に応じて行の追加・削除を行ってください（事業計画書が2頁になっても結構です）

経費明細書

1. 資金調達内訳

(単位：円)

区分	予算額	摘要
自己資金	111,000	自社の負担金
本補助金	209,000	市からの補助金
合計	320,000	

※補助額の上限については、申請書第1号様式に記載のとおり。

2. 補助対象事業に要する経費

以下に掲載する金額について、根拠資料を添付してください。

(単位：円)

区分	金額 (円)	摘要
研修費・訓練受講料	22,000	玉掛け技能講習
試験受験料	298,000	GWO 資格取得訓練 (BST5)
経費合計 (A)	320,000	
補助金の算定 補助金申請額 (B) (A) × 補助率 (千円未満切捨て)	209,000	若松 次郎 $298,000円 \times 2/3$ $\approx 198,666.66\dots$ $= 198,000円 < 20万円$ 若松 三郎 $22,000円 \times 1/2$ $= 11,000円 < 20万円$

※経費には補助対象でない消費税、地方消費税及び振込手数料を除いた額を記入してください。

※必要に応じて行の追加・削除を行ってください（経費明細書が2頁になっても結構です）

市補助金額 (B) 算出に用いる補助率 (千円未満切捨て)

	補助率
新規参入プログラム	(A) × 2 / 3
上記以外	(A) × 1 / 2

受講予定者名簿

令和7年●月●日

	研修・訓練 取得資格の名称	受講・取得期間	役職名	(フリガナ) 氏 名
1	新規参入プログラム (GWO 資格取得訓練 (BST5))	令和7年9月29日～ 令和7年10月3日	係長	(ワカマツ ジロウ) 若松 次郎
2	新規参入プログラム 以外 (玉掛け技能講習)	令和7年12月4日～ 令和7年12月6日	主任	(ワカマツ サブロウ) 若松 三郎
3		年 月 日～ 年 月 日		()
4		年 月 日～ 年 月 日		()
5		年 月 日～ 年 月 日		()
6		年 月 日～ 年 月 日		()
7		年 月 日～ 年 月 日		()
8		年 月 日～ 年 月 日		()
9		年 月 日～ 年 月 日		()
10		年 月 日～ 年 月 日		()

役員名簿

令和7年●月●日

	役職名	(フリガナ) 氏名	性別	生年月日
1	代表取締役	(キタクユウ タロウ) 北九 太郎	男 女	明・大・昭・平 35年1月1日
2	取締役	(コクラ キョウコ) 小倉 京子	男 女	明・大・昭・平 40年5月18日
3		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
4		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
5		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
6		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
7		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
8		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
9		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日
10		()	男 女	明・大・昭・平 年 月 日

上記の内容に相違ありません。

また、北九州市洋上風力O&M競争力強化事業に係る補助金交付要綱第3条に定める要件を確認するため、他の行政機関に上記の情報を提供することに同意します。

企業名 株式会社 ●●

代表者名 代表取締役 北九 太郎 印

令和7年●月●日

北九州市長 武内 和久 様

住 所 ●●県●●市●●区●●町●●番●●号

企 業 名 株式会社 ●●

代表者名 代表取締役 北九 太郎 印

(市内事業所：北九州市●●区●●町●●番●●号 ●●事業所)

暴力団排除に関する誓約書

北九州市洋上風力O&M競争力強化事業に係る補助金の申請にあたり、私（役員を含む。）は下記のいずれにも該当しないことを誓約します。また、下記のいずれかに該当することが判明し補助金の交付決定を取り消された場合には、ただちに補助金を返還するとともに、交付決定の取り消しにより損害が生じてもその損害についての賠償請求は行いません。

記

- 1 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号 以下「暴力団対策法」という。）第2条第2号に規定する暴力団（以下「暴力団」という。）。
- 2 暴力団対策法第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）。
- 3 次に掲げる暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者。
 - ① 暴力団員が事業主または役員となっている者。
 - ② 実質的に暴力団員がその運営に関与している者。
 - ③ 暴力団員であることを知りながら、その者を雇用・使用している者。
 - ④ 暴力団員であることを知りながら、その者と下請契約または資材、原材料の購入契約等を締結している者。
 - ⑤ 暴力団（員）に経済上の利益や便宜を供与するなど、暴力団の維持・運営に協力又は関与している者。
 - ⑥ 自らの利益を得る等の目的で、暴力団（員）を利用した者。
 - ⑦ 役員等が、暴力団（員）と社会通念上ふさわしくない交際を有するなど社会的に非難されるべき関係を有している者。